



文社協だより

文京区社会福祉協議会

平成26年(2014年)

5/10

No.89

- 社会福祉協議会は社会福祉法に基づき、全国・都道府県・市区町村のそれぞれに組織されている民間団体です。
- 文京区社会福祉協議会(=文社協)は1952年に設立し、1963年に社会福祉法人の認可を受けました。
- 文社協は区民の皆さんをはじめ、民生委員・児童委員、町会・自治会、地域の関係者等の参加と協力を得て、誰もが安心して住み続けられるまちづくりのため、様々な事業を通じて地域福祉の向上と充実に努めています。

文社協キャラクター「きくもん」

☎03-3812-3040 ☎03-5800-2966 <http://www.bunsyakyo.or.jp/>

ファミリー・サポート・センター



「仕事で保育施設のお迎えに間に合わない」「通院や外出がしたいけれど近くに頼れる人がいない」など、近所でちょっとした子育ての手助けをお願いできる人がいてくれたら…という声がよく聞かれます。

そこで地域のなかでできる、ちょっとした“支えあい”をはじめませんか？



提供会員のお宅でカードゲームで遊んでいます！

地域の絆を大事にしたい…

お子さんのかわいい笑顔に出会いませんか？

ファミリー・サポート・センターは子育ての援助を受けたい方(依頼会員)と、子育ての援助を行いたい方(提供会員)が、地域の中で子育て援助活動を行う会員組織です。

提供会員を募集しています!!

要件 原則として文京区在住の20歳以上で、子育ての援助ができる方。

講習 事前に次の講習を受けていただきます。(日程は4面参照)

事業概要及び事務説明・保育講習(保育のこころ・子どもの遊び・保育の安全等)・救命救急講習



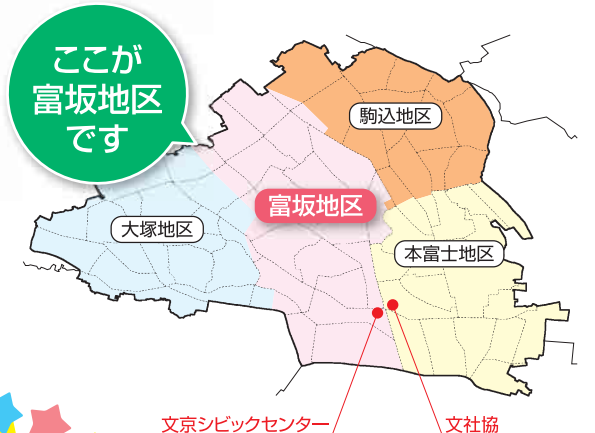
ご自宅での
預かりができる方、
大募集!!

子育ての援助を行う前には、必ず提供会員、依頼会員及びアドバイザー(センター職員)の三者で面談を行っています。

☎ファミリー・サポート・センター
☎3812-3043 ☎5800-2966

地域のみなさんとともに 地域福祉コーディネーター

富坂地区 はじめています!



文京区社会福祉協議会では、地域の人々や関係機関と協力して様々な困りごとの解決や地域のための仕組みづくりを支援する**地域福祉コーディネーター**を4月より2地区目として**富坂地区**にも配置し、活動しています。



まずは地域で皆さんに顔を覚えて頂き、地域のことを教えて頂きながら頑張っていきます。

富坂地区
地域福祉コーディネーター 上村

地域福祉コーディネーターとは?

1 いつでも
ご相談にのります!

地域で生活して困ったこと・気になることがあった時、どこに相談していいのか困ったら、地域福祉コーディネーターがご相談にのります。

2 活動を広げる
お手伝いをします!

地域の行事や活動を運営する人材に限られているな…。そんな悩みには、地域活動に参加するきっかけづくり等を一緒に考え、取り組みます。

3 支えあいの
仕組みを作ります!

今あるサービスや、地域住民同士の支えあいだけでは解決できない問題も、高齢者あんしん相談センターや民生委員等の関係機関・団体との連携、新たな資源の開発をすることで、支える仕組みを作ります。

☎地域福祉推進係 ☎3812-3114

音訳版・点訳版の「文社協だより」も発行しております。作成にあたり、「ひまわり朗読会」・「サークル・六公会」の皆さまにご協力いただいております。

☎総務係 ☎3812-3040

講座 おしらせ イベント

インフォメーション

information

凡例：日日時 会会場 内内容 師講師 対対象 定定員 ￥費用 申申込 ㄨㄨㄨㄨㄨ 問問合せ

研修 5/23(金) 施設・団体・NPOのためのボランティア受け入れ研修

積極的にボランティアを受け入れている施設・団体・NPOの担当者から、ボランティア受け入れ活動状況や取組工夫などについて事例発表をしていただきます。異なる立場で活動される方々から、ボランティア受け入れのヒントを伺い、今後のボランティアコーディネートについて考えてみませんか？

- 日 5月23日(金) 午後2時～4時(開場：午後1時30分)
会 北とぴあ15階 ペガサスホール(北区王子1-11-1)
対 ボランティア受け入れ担当者
申 ①氏名 ②所属施設・団体 ③住所 ④電話・FAX番号 ⑤ボランティア担当になってからの経験年数 ⑥この研修で学びたいことを明記し、メールまたはFAXで申し込み
問 地域福祉推進係

講座 6/21(土) 6/22(日) 障害者パソコン支援ボランティア養成講座

障害者のパソコン利用を支援するためのパソコン環境設定や操作等を学びます。

- 日 6月21日(土)・6月22日(日) 午前10時～午後4時30分
会 シビックセンター3階 障害者会館
申 往復はがきに ①住所(在勤者は勤務先住所・在学者は学校名も記入) ②氏名 ③年齢 ④電話番号、返信用にも宛先を明記
問 地域福祉推進係

体験 7/26(土) 9/7(日) 夏のボランティア体験教室 参加者募集

7月下旬から9月上旬に「夏のボランティア体験教室」を開催します。新しいチャレンジと出会いがあなたを待っています。ボランティア活動への一歩を踏み出してみませんか？

- 日 7月26日(土) から9月7日(日) までの希望する数日間(各体験先により異なります)
申 センターで配布、またはホームページからダウンロードした各申込書類に必要事項を記入の上、直接持参(郵送不可)
問 地域福祉推進係

説明会 6/3(火) 7/1(火) いきいきサービス協力会員募集登録時説明会

いきいきサービスとは？ 区内在住の概ね60歳以上の方や障害のある方などが、住み慣れた地域で生活ができるよう、住民の皆さん(協力会員)の参加と協力により生活を支えるボランティア活動です。

- 日 6月3日(火) 午前9時30分～11時 7月1日(火) 午前9時30分～11時
会 区民センター4階 ボランティア活動室A
申 事前に電話で申し込み
問 いきいきサービス



講座 6/21(土) 親族の後見人をされている方向け学習会 「亡くなった後の事務について」

ご親族が亡くなったあと後見人として何ができるのか、何を準備しておくべきなのかを学びます。座談会では参加者同士の意見・情報交換を予定しています。

- 日 6月21日(土) 午後2時～4時
会 区民センター4階 ボランティア活動室A
申 5月19日(月) 午前9時から下記問い合わせ先に電話で申し込み
問 あんしんサポート文京

相談会 福祉法律相談・成年後見制度相談

福祉法律相談：福祉サービスの利用に関するトラブルや疑問、高齢者、障害者の日常生活における法的な事柄について、弁護士がご相談をお受けします。

- 第4水曜日午後1時30分～3時30分(おひとり30分)
成年後見制度相談：成年後見制度、相続、遺言、財産管理などについて、弁護士・司法書士がご相談をお受けします。
第1・3水曜日午後2時～4時(おひとり1時間)

- ※どちらも電話予約が必要です。
申 下記問合せ先に電話予約
問 あんしんサポート文京



貸付 受験生チャレンジ支援貸付事業をご存知ですか

一定所得以下の世帯に、学習塾の費用や受験費用について貸付を行っています。

対 中学3年生、高校3年生

内 ●貸付要件

課税所得または総収入金額や預貯金等資産保有額が一定基準以下であることや都内に1年以上在住等、一定の要件があります。

●貸付資金の内容

学習塾等の受講料及び大学・高校等の受験料を無利子で貸し付けます。

- 学習塾等受講料（家庭教師は不可）
中学3年生、高校3年生ともに200,000円（上限）
- 高校受験料：27,400円（上限）
- 大学等受験料：105,000円（上限）

※貸付対象の学校に入学した場合、申請により返済が免除（償還免除）されます。償還免除には償還免除申請書とともに入学した高校・大学等の在学証明書等の提出が必要です。

問 総務係 ☎ 3812-3040

貸出 福祉車両の貸出

福祉車両は、車いす利用の方や歩行に支障のある方でも乗り降りしやすい車です。

対 区内在住の車いすご利用の方、ケガや障害等により歩行に支障のある方

¥ ガソリン代実費負担（満タン返し）

内 ●使用目的

通院、通所、レジャー、買い物等

●貸出車両・定員

- ▶ つつじ号（写真①リフト式）
車いす2台、運転手を含め10名
- ▶ さつき号（写真②スロープ式）
車いす1台、運転手を含め4名
- ▶ あじさい号（写真③助手席電動スライド・回転シート）
運転手を含め4名（車いすは荷台に収納）

※運転手は、利用者が確保してください。
見つからない場合はご相談ください。

問 地域福祉推進係 ☎ 3812-3114



文京の地域の力 ～区内の地域情報を発信します～

注目のこの人!! ⑬

区内で活躍する人・団体を、文社協がインタビューします。

表町町会見守り隊

「地域の安心は
ご近所づきあいから」

町会として見守り活動に取り組んでいる表町町会の山本さんと高嶋さんにお話をうかがいました。

文社協（以下文） 活動内容・きっかけを教えてください。

A 町内に暮らす一人暮らしの方や高齢者世帯などに町会役員等が折々に訪問しています。1、まずお宅に伺い顔見知りになること、2、要望をお聞きすること、3、対策を講じることを実施しています。

もともと町会の活動で防災訓練をやっていたのですが、東日本大震災をきっかけに、お互いに安全・安心な暮らしを見守り支えていけるような街づくりをしたいと思います。

文 どのような体制で活動していますか？

A 月に1回町会の役員を中心に10人前後が2～3班に分かれて活動しています。高齢者あんしん相談センター富坂分室の方や小石川消防署の方にもご協力頂いています。今後も、近隣に住む人同士が一人でも多くお互いに関心を持ちあうよう呼びかけていきたいです。

文 活動を通して感じることはありますか？

A ご近所で気軽に話ができる関係が作れるといいと思っています。ご近所とのつきあいが深まれば、高齢者だけでなく子どもたちともつながりができます。知らない大人ばかりでは子どもは不安になりますが、周囲に顔見しりの大人が増えれば安心感が増します。地域全体で子どもを育て、高齢者を見守る理想の形を目指していきたいと思います。まずは最初の一步からですね。

文 最後に活動への思いをお聞かせください。

A いざという時のために、日頃の関係が大切です。見守り隊の活動だけではなく、町会行事はバス旅行、祭礼、文化祭、新年会、ウォーキングなど様々あります。少しでも参加して頂いて周りの人たちと知り合い、いざという時お互いに助け合えるようになれるといいと思っています。

※今回ご紹介した「表町町会見守り隊」は、文社協のみまもり訪問事業とは別の町会独自の活動です。



地域福祉コーディネーター通信

Vol. 13

地域福祉コーディネーターが、地域に出て感じたこと、気づいたことなどをご紹介しますコラムです。



駒込地区地域福祉コーディネーターの浦田です。

1月18日(土)に地域の居場所「こまじいのうち」で、バザーが開催されました。初めてのイベントだったにもかかわらず、開始前から行列ができ、1時間で半分以上の商品が売れてしまう盛況ぶりでした。売上はなんと69,170円!

「こまじいのうち」は町会連合会が主催で立ち上げ、オーナーの秋元さんや地域のボランティアさん、様々な地域の団体の協力で運営されています。運営していく中では、様々な課題があります。その課題を誰か一人が背負うのではなく、実行委員会の中で膝を突き合わせ考えています。今回のバザーもその中で提案がありました。「初めて中に入るのはとても勇気がある」「中が良くわからないから入りづらい」等の声が寄せられ、それなら中を見る機会をつくらう、そして運営費も自分たちで確保しようという目的でバザーが企画されました。

バザーの運営は、周知の方法から値付け等の前日の準備まで、地域の方々の知恵を集めて成り立っています。今回の大成功は、バザーのために寄付品を持ってきてくださる方、運営して下さった方、様々な地域の方々の「この場所を維持していきたい」という強い思いが表れた結果だったのではないのでしょうか。

次回は6月21日(土)に「こまじい夏バザー」が開催されるそうです。

問 地域福祉推進係 ☎ 3812-3114

寄付金・寄付品

(2月～3月)

皆様から頂いたご寄付は地域福祉推進のための事業に使わせていただきます。ありがとうございます。(敬称略)

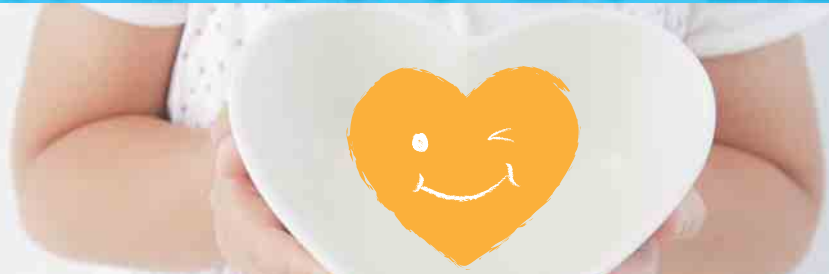
* 当会への寄付は一定の条件の下、税法上の控除の対象になります。

寄付者ご芳名 (敬称略)	/寄付額(円)
浅嘉長寿クラブ	7,032
朝日信用金庫	500,000
彩・ピアホーム株式会社	10,000
居酒屋 春(募金箱)	8,764
糸ちごや(募金箱)	3,427
えびるんの会	5,000
(公社) 小石川法人会 青年部会	29,000
サークル六点半会	100,000
指ヶ谷町会	30,000
CVSピープル(募金箱)	5,574
新花寿クラブ	5,068
生活彩家 シビックセンター店(募金箱)	876
千駄木西寿会	4,014
田町みのり会	11,564
東京都生命保険協会第1ブロック	100,000

寄付者ご芳名 (敬称略)	/寄付額(円)
匿名	2,000
匿名	8,979
匿名	4,000
匿名	109,916
匿名	5,000
都立文京盲学校 自治会	2,253
都立文京盲学校 生徒会	3,191
林町町会	5,836
原澤 斉	5,000
春木町パークアメニティ	14,000
pieta(募金箱)	753
文京区更生保護女性会	14,167
(一社) 本郷青色申告会	34,803
エアロつつじ会	切手

問 総務係 ☎ 3812-3040

ファミリー・サポート・センター講演会



子どもの命を守る 『まさか』で後悔しないために

- 日時** 6月24日(火) 午前10時～正午
- 会場** シビックセンター 4階 シルバーホール
- 講師** 掛札 逸美氏
(NPO法人 保育の安全・研究教育センター代表理事)
- 対象** 提供・両方会員、依頼会員、一般区民
- 費用** 無料
- 定員** 50名 ※託児あり(1歳以上、会員優先12名まで)

- 申込方法** 電話にて事前申し込み
- 締切** 6月16日(月)



問 ファミリー・サポート・センター
☎ 3812-3043

ファミリー・サポート・センター講習会案内

事務説明・保育講習、救命救急講習

- 日時** 6月19日(木) 午前10時～午後4時
6月20日(金) 午前9時～正午
- 会場** 6月19日：区民センター4階 ボランティア活動室A
6月20日：本郷消防署
- 対象** 提供会員への登録希望者
- 費用** 無料
- 定員** 各10名
- 申込方法** 事前に電話で申し込み



提供会員とは？

4か月から12歳までのお子さんの保育施設・育成室などの送迎や提携会員宅での保育など、空いている時間にお子さんのサポートを行うことができる方のことです。
援助活動時間はおおむね午前6時～午後10時の間で提供会員ができる時間です。

問 ファミリー・サポート・センター ☎ 3812-3043

あんしんサポート文京「出張講座」

区民の皆さまが開催する学習会等に講師を派遣します。

- 内容** 成年後見制度、任意後見制度、福祉サービス利用援助事業等
- 講師** 文京区社会福祉協議会職員
- 会場** 講座を利用する団体、グループが確保し設営する会場(原則として区内)
- 対象** 区内在住・在学・在勤者
- 費用** 無料 **申込方法** 随時受付。電話で下記へ



サークルや町会、事業所等のご希望にそって、成年後見制度等をわかりやすくお伝えします。

問 あんしんサポート文京 ☎ 3812-3156

シリーズ
61

●募金箱のあるお店●

今回ご紹介するお店は、本郷4丁目にある「河内屋」さん。明治28年創業の歴史ある酒屋さんです。

河内屋さんは「日本名門酒会」の加盟店。三代目ご主人の土井さんは、「日本名門酒会」主催の利き酒会や蔵元見学会に参加され、様々な日本酒の情報をお持ちです。何を飲むか迷ったら、ぜひご主人に質問を。きっと、的確なアドバイスを頂けますよ。

取材で伺った際も、日本酒に詳しくない私の初歩的質問にも、丁寧に答えていただきました。

ご主人にお好きなお酒をお聞きしたところ「司牡丹」(高知)、「五橋」(山口)、「浦霞」(宮城)とのこと。

日本酒愛好家は残念ながら減っているようですが、香りがいいお酒、すっきりとした味わいのお酒などを中心に、女性ファンが増えてきているとのことでした。

今夜の一杯に迷ったら、ぜひ河内屋さんへ行ってみませんか。

●河内屋 文京区本郷4-26-8 ☎3811-1308
営業時間 午前9時～午後10時30分 日曜定休



ご協力ありがとうございます。

募金箱は、縦120×横100×高さ185mmで、文社協のチラシが入り、レジの横に配置できるコンパクトサイズです。募金箱を置かせてくださるお店を大募集しています。また、地域でのイベントに募金箱を設置することもできます。お気軽にお問合せください。



問 総務係 ☎ 3812-3040

社会福祉法人 文京区社会福祉協議会 ご案内

〒113-0033 文京区本郷4-15-14 文京区民センター4階

文社協 文京区社会福祉協議会
(文京区民センター4階)



☎ TEL 3812-3040(代)
FAX 5800-2966

開所時間

8:30～17:15

祝日を除く月～金曜
(ボランティア・市民活動センターのみ第1・3土曜も開所)

◆発行は1/10、3/10、5/10、7/10、9/10、11/10の年6回です。

発行

社会福祉法人
文京区社会福祉協議会

編集

広報紙編集委員会

